

アンケート結果を踏まえた話し合い内容及び改善策について

【保護者向けアンケート】

- 項目⑥「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」について

- ・回答 はい：3 どちらともいえない：9 いいえ：2 回答なし：1
- ・ご意見：知らないだけで活動させていたらすみません。特に交流していなくても気にならない。

- ・改善策

毎年、同じような回答になりますが、障害のない子どもたちとの交流はみらいの利用者さんにとっても、障害のないお子さんにとっても、経験する機会があると良いと考えていますが、安全に活動するためにはどのような交流の仕方があるのか模索検討し機会があれば行っていきたいと思います。

- 項目⑩「父母の活動支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか」

- ・回答 はい：6 どちらともいえない：7 いいえ：1 回答無し：1

- ・改善策

保護者会の設置の予定はないが、かりん（公益事業）において、保護者向けの茶話会や学習会を一昨年行った。今年度は行う機会がなかったが、今後実施するよう検討していく。

【事業者向けアンケート】

- 項目⑦「第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか」

- ・回答 はい：2 いいえ：3

- ・改善策

現在も、第三者による外部評価は検討しているが、具体的にはなっていない、今後具体的な進展があった時は通信等で報告するようにしたい。

- 項目⑳「就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか」

- ・回答 はい：3 どちらともいえない：2

・改善策

担当者会議で就学前に利用していた児童発達支援事業所の様子を伝えて頂くことがある、今後も必要な時は連絡をとり情報共有を行っていききたい

■項目⑳「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」

・回答 いいえ：5

・改善策 ■項目⑩

積極的には考えてはいないが、みらいを利用されている児童の9割が重症心身障害である為、怪我や事故につながらないようにどういった交流ができるか探りつつ、交流に協力して下さる放課後児童クラブや児童館との関係づくりから行っていくことを視野に入れていきたい。

■項目㉑「保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してのペアレント・トレーニング等の支援を行っているか」

・回答 はい：0 どちらともいえない：0 いいえ：5

・改善策

ペアレント・トレーニングの講習会については行ってないが、かりん（公益事業）において、一昨年まで毎年、保護者向けの茶話会と学習会を行っている。今年度は事業所も増えた事で、どのような形で行えるか検討していききたい。

■項目㉒「父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催をする等により、保護者同士の連携を支援しているか」

・回答 はい：3 どちらともいえない：2 いいえ：0

・解決策

同上（項目㉑の解決策）

■項目㉓「食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか」

・回答 はい：0 どちらともいえない：0 いいえ：5

・解決策

現在のところ、著しく食物アレルギーのある利用児がいない為、医師の指示書を必要とする対応までは必要としていない。服用している薬との飲み合わせにより、食べてはいけないもの、食物アレルギーにより食べてはいけないものとされているものについては、アセスメント時に保護者から聞き取りを行い、職員に周知している。